

【透析看護師教育プログラム】

関連施設を含めた看護師・臨床工学技士は、全員が国家資格を有し、「正職員」です。看護師はより専門性を高める為に、モデル(P ベナー論を活用)を基にそれぞれの習熟度に合わせて指導が行われています。

達人	専門職としての豊熟	20年以上	卓越した裁量・意思決定力
中堅	専門職としての成熟	5年以上20年未満	モデルを示す
一人前	専門職としての習熟	1年以上5年未満	自らの判断で実践
新人	専門職としての自覚	1年未満	サポートを受けながら実践

新入職者の一番の不安は「シャントの穿刺」ようです。実は、患者さんも、そして先輩スタッフも新人以上に穿刺の上達具合を心配しています。その為、新入職者の1年目の目標は患者さんが「安心感を持てる穿刺技術」かもしれません。クリニックでは独自のプランで教育しています。

■穿刺トレーニングの1例

1. VA(バスキュラアクセス)の管理についてレポート学習
 2. イメージトレーニング(先輩スタッフの上肢をシャントと見立て血管にアクセスし、シュミレーション)
 3. 山下医院でVA手術の見学とレポート
 4. 知識の確認(主任の口頭質問)
- ※ 患者指導に大変役に立つようです
5. 入職3か月～シャント合併症の少ない血管を穿刺
 6. 入職12か月～人工血管・動脈表在化を穿刺